

「大学のふるさと」活動

PRESS RELEASE

2017年11月17日配信



【第3弾】大阪樟蔭女子大学の学生がかつらぎ町の「柿」を使用してお土産を考案！発表イベントを行います！

平成28年7月1日に大阪樟蔭女子大学とかつらぎ町は「大学のふるさと」協定の調印を行い、地域活性化のために様々な取組を進めています。

かつらぎ町では、大学と連携することにより、その知的資源を活用し、町内特産品の利用促進、新製品の開発、販売を行う町内企業を支援し、町内企業・産業の活性化を目指しています。大阪樟蔭女子大学では、町内対象企業との緊密な連携と信頼関係のもと、製品開発・技術力向上、教育・研究活動の分野で相互に協力し、地域の発展と人材育成に寄与することを目的として活動を行っています。

この度、かつらぎ町内の企業が大阪樟蔭女子大学の学生と連携し、かつらぎ町のフルーツ「柿」を使用したお土産を考案しました。つきましては、下記日程にて発表イベントが行われますのでお知らせします。

当日は、考案した学生が直接商品の説明を行います。

●学生の考案商品

商品名：「にこにこケーキ」



チーズ味



チョコナッツ味



キャラメル味



かつらぎ町名産の「串柿」には、家族の和と幸せを願い、夫婦、子ども、年寄り皆仲良く、笑顔で健康に暮らせるようにとの願いを込めてお正月に飾られます。このケーキを食べてくれる方も幸せになってもらいたいという願いを込めて、柿を使用したこの商品を考えました。箱の中に3種類のケーキが入っています。

<発表イベントの概要>

1. 日時：11月23日（木・祝）10:00～
2. 場所：道の駅かつらぎ西（下り線） 和歌山県伊都郡かつらぎ町笠田東 1271-28

※『大学のふるさと』事業とは、人口の減少や少子高齢化の進行により地域活力が低下している地域において、人材育成における実践的教育や社会的責任として地域貢献活動に対する関心が高い大学が、地域の方々とともに地域課題の解決に向けた協働活動を行い、継続的に交流する取組です。

<問い合わせ先>

担当	かつらぎ町	大阪樟蔭女子大学
	産業観光課 堀畑	くすのき地域協創センター 吉川
電話	0736-22-0300(内線 2212)	06-6723-8237